

11月給食たより

江戸川区立
南葛西第二中学校



「いただきます」と「ごちそうさまでした」

11月23日は「勤労感謝の日」です。私たちの食生活は、多くの人や物に支えられて成り立っています。感謝の気持ちを表す「いただきます」と「ごちそうさま」のあいさつを、心を込めて行い、食事を大切にいただきましょう。



● 今月の給食目標

感謝の気持ちをもって食事をしよう

私たちが何気なく食べている物は、肉や魚に限らず、米や野菜など、もとは全て生きていたものです。また、生徒の皆さんの口に入るまでには、農作物を作る、家畜を育てる、魚をとる、食べ物を運ぶ・販売する、料理を作るなど、多くの人関わっています。

食べ物の命・食事ができあがるまでに関わる人たち

感謝の気持ちを
忘れずに...



● 地域の食材を食べよう

給食では「地産地消」を推進しています!

「地産地消」という言葉をご存知ですか? 地域で生産された農林水産物(地場産物)を地域で消費する取り組みのことで、食料自給率の向上をはじめ、地域活性化や環境保護への貢献などさまざまな効果が期待できます。学校給食では地場産物の活用を通し、子どもたちへ地域の食文化や産業について伝えるとともに生産者や食べ物への感謝の気持ちを育てています。

- 新鮮な旬の食材が食べられる
- 生産者の顔が見えるので安心感がある
- 食べ物を大切にする心が育つ
- 輸送距離が短くなり、環境に優しい
- 地域経済の活性化につながる

● 小松菜一斉給食



11月18日(月)は、「小松菜給食日」

JA 東京スマイルから地元が誇る特産野菜「小松菜」をさらに皆さんに知ってもらいたい、食べてもらいたいとの思いから、江戸川区・足立区・葛飾区の全ての小・中学校に地元の小松菜が届きます。本校には、15kg(30束)の新鮮な小松菜が届く予定です。当日は、葛西南地区の小中学校共通メニューで「小松菜のそぼろご飯」「小松菜とわかめのごま酢和え」を作ります。